

上郷小通信

令和7年 12月号

教育目標
すすんで学び
力を合わせてやりぬく
元気な子



上郷小HP
更新中♪

上郷の子どもと大人+「みらいず works」

「みんなで声を出そう！ これからの上郷小、その先の津南小」



- ルールは、2つ！ ①何を話してもいいこと
②「違うよ」と言わないで聴くこと

11月19日（水）、PTA親子学習会で「みらいず works」のワークショップを行いました。上郷小の子ども、保護者、地域の方、学校職員が8グループに分かれ、上郷小の今のこと、これからのことを話し合いました。

上郷自慢ゲームの後、「希望・楽しみ・不安・心配なこと…」など、新しい学校へ行くことについてどう感じているか、学校が閉校することへの想いを出し合いました。グループには子どもと大人が混じります。親子や兄弟は同じグループにはなりません。お互いに話すのは初めてという方がいたと思いますが、皆さん、うなずきながらしっかり子どもの話を聞き、共感してくださりました。そのおかげで、子どもたちもだんだんリラックスして話せているようでした。そして、話の中から①**大事にしたいこと**、②**残したいこと**をグループごとに選びました。

次に、「①**のためにどんなことができそうか？**」について考えました。子どもらしい考えが出てきて、すっかり和みムードです。最後にグループの考えから3つ選んで発表し合いました。マイクを回して、みんなしっかり話すことができました。家族以外の大人と接し、上郷のよさに改めて気づくことで、最後の一年をどのように過ごすか、それぞれの思いを感じることができました。

以下は、このワークショップで出された意見です。これらを参考に、閉校までの取組をみんなで考えていきたいと思います。

新しい学校になる！やってみたいことは？

1 友達と仲良くする

① 友達をつくる

→積極的に話しかける、 友達のことを知る、 良いところを探す、 みんなに優しくする、 名前を覚える、 遊びに誘う、 優しい言葉、 けんかをしない（していたら声をかける）

② 全校遊び・イベント

- ・スクール逃走中：背中に名前を書いて、みんなに名前を覚えてもらう
- ・津南町全小学校 お泊まり会
- ・こおりおに、手つなぎおに：相手を助けるゲームだからいいと思う！

② 自己紹介

- ・プロフィールカードをつくる
- ・地域など関係なく、いっぱい楽しいことを伝える

2 思い出づくり

- ・全校遠足（東京見学、上郷のみ）
- ・上郷小の壁に絵を描く
- ・みんなでバーベキュー
- ・よさこい（在校生、卒業生、先生）
- ・上郷小でお泊まり（在校生、卒業生、家族、先生）
- ・ホッケーをみんなでやりたい、今後も続けたい。

3 閉校後の校舎

- ・閉校後も校舎を使ってほしい
- ・校舎は、上郷のよさをみんなで楽しめる場所にしたい
- ・図工室を残したい（大井平和紙のため）

4 和紙づくり

- ・大井平和紙を残したい
- ・和紙づくりをしたいから、材料や作り方を調べたい
- ・統合後もみんなで和紙をつくる
→文化がそのまま伝わる



和紙の原料コウソの皮むき

5 地域とのつながり

- ・団結力を高めるため、地域の行事に積極的に参加する

〈お知らせ〉12月18日(木)に地域・保護者・教職員代表による閉校に向けた第1回運営部会が開かれます。

〈参加者の声 感想→これからやってみたいこと〉

※感想の一部を紹介します。

- ・ やさしいことばをつかって、つくえのようなえんにいいことがかけてよかった。じぶんのはんでいろいろとはなせた。みんなであそびたい。→うめらいすや、あいづちをがんばりたい。(1年)
- ・ みんなが思っていることがわかってよかったです。→つなん小学校に、行っても、ともだちを作りたいです。(2年)
- ・ 上郷の未来や、いいところなどをチームで出し合い、話し合うことができた。→最後の思い出作りのために、全校でどこかに行きたい。(佐渡ヶ島か善光寺？)(3年)
- ・ 初めて保護者の方や地域の方と一緒に話し合いを行ってみて子どもだけでは出てこなかった意見をたくさんいただくことができました。大人も子どもと一緒に話し合うことで大人との話し合いの接し方がわかりました。今回話し合ってやはり上郷小はみんなに好かれているんだな—と思いました。これからも上郷小は無くならないでほしいです。→最後の思い出に上郷小の全員で遠足に行きたいです。(6年)



- ・ 子どもたちが統合についてどう思っているのかを聞いて良かったです。→全校生徒で和紙づくりを体験できたら良いなと思います。閉校の時に自分で作った和紙を受け取れたら思い出になるかなと思います。(保護者)
- ・ 心配はいろいろあるけど、上郷の絆があれば乗り越えられるかも！と思えた。こんなに、声を出せる子どもたちなのは、先生方に本当によくみていただいて、力を引き出してくれているからだと思った。大きな集団になっても変わらずいてほしい。学年問わず仲良く、助け合っていてほしい。→上郷小学校での思い出作り、小学校の活用、良い形で残す方法を考える。(保護者)
- ・ 前向きな声を子どもたちから聞くことができて嬉しかった。親と子で違う席なのも良かった。皆リラックスした雰囲気会話できて良かった。→意見にでたことすべて！(保護者)



- ・ みんな想いは同じなんだなと思った。不安に思っている子もたくさんいるから大人がサポートしていかなければいけないと思った。みんなで一緒に思い出作りや、上郷らしさを残せるように動いていきたいと思った。(保護者)

- ・ 地域で始まった伝統を小学校がつないでくれて、今度はまた地域に帰ってくる、そんな気持ちになりました。子どもたちの心に刻まれた上郷の思いを今後どのようにつないでいくか、考えました。振興協議会は相談しやすい組織だと思いました。→閉校に向けての話し合いをきっかけとして、協力してくれる方を探してみようと思いました。(地域)
- ・ 先日はありがとうございました。否定をしないで大人が話を聞いてくれたことが子どもたちにとって楽しかったと感じたのでしょう。大人以上に統合について思いを巡らせていると感じました。→いくつかやってみたいこと案が子どもたちから出ていましたね。学校に泊まるとか遠足とか。実現できる方法を話して行きたいと思います。(地域)

- ・ 子どもたちが、自分の思いを遠慮することなく話せていました。この雰囲気や姿勢が、統合後も続いていてほしいです。→保護者や地域の皆さんに、「上郷の子は統合後も大丈夫ですよ！」というのが、伝わる活動を仕組みたいです。(教職員)
- ・ 子どもたちがいつもどおり活発に意見を言って、あいかわらず、緊張知らずだと思いました。保護者の方も和気藹々としていて、上郷小が無くなるのがもったいないと思いました。→子どもたちは大人の言うことを吸収していくので、統合に向けて前向きなことを言っていきたいと思います。(教職員)
- ・ 子どもたちが、上郷小学校を、仲間を大切にしている気持ちがすごく伝わりました。→地域の方々も、卒業生も含めて、みんなで思い出に残ることをやりたいです。(教職員)



3.4 年生 保育園訪問

大成功！園児に
喜んでもらえて
よかったな！



上郷保育園を招待
おもちゃランド

生産者さんとの 交流給食



おいしい野菜を
ありがとう！

コウゾ刈り

協力してくださる
方が増え、うれし
い！これからの和
紙づくりのことを
考えました。



むし歯予防教室



きれいに磨ける方法を
教えてもらったよ！



交番見学

園児にやさしく
できたね！

2 年生表現集会



九九の発表！
九九がすらすら
出てくるよ



いつも見守り、ありがとうございます。

薬物乱用防止教室



学校薬剤士の粉川先生
から違法薬物の怖さを
教わりました！

上郷っ子の活躍

◆税に関する絵はがきコンクール

【入賞】5年

◆第60回 新潟県中越教育美術展

【特別賞】研究会賞 5年

【特選】3年

【金賞】1年

4年



1月

行事予定

8日(木) 授業再開

9日(金) 校内書き初め大会 身体測定
あいさつの日 スキー練習開始

15日(水) お話お母さん スキー現地練習

19日(月) 低学年交流合同学習(3限～給食)

20日(火) わかばタイム

28日(水) 講話集会 スキー現地練習